



括り職人
内田勝也さん(38歳)
八女市在住



括り機械の調整作業



十八模様は久留米かすりのシンボルとしてあらゆるシーンに活用していきます。

かすりとすゝめ

久留米かすりファン倶楽部季刊誌
vol. 24
秋号

Kasuri new wave ~新たな絣に挑戦するヒト・モノを紹介しします~

「今年で括りの勉強を始めて4年目です。現在、久留米絣の経糸緯糸の括りを60年以上勤めてきたベテラン職人・坂本壽昭さん(77歳)の元で修行中です。」と話すのは、久留米絣広川町協同組合に所属する括り職人・内田勝也さん。「この世界に入るきっかけは?」と尋ねたら、「偶然ハローワークで伝統工芸の後継者の募集を見つけました。現在は機械化した括り技術により、以前に比べて技術継承しやすい環境になっています。しかし、分業制を基本としてきた久留米絣の世界では括りの後継者育成が課題となっています。それまでパソコンや機械に関わってきた自分の経験が何か役に立たないかという気持ちで、その括りに携わる人の募集に応募しました。」と絣の世界に入るきっかけを淡々と語る。

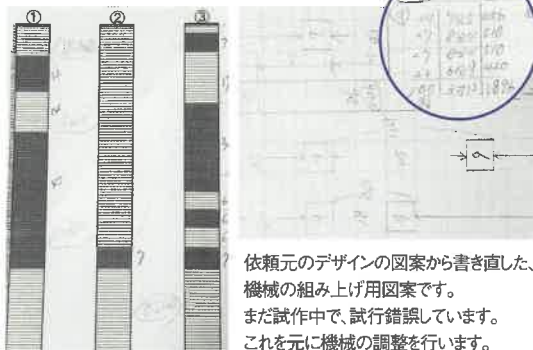
「久留米絣の制作の工程で括りは絵柄を出す最も大事な仕事。実際作業に携わって、デザインを経糸に括り出す作業は糸や機械の調子、天候等により思い通りにはいかないことを実感。この仕事の難しさを感じています。」

括り職人の高齢化が進む中、若手の内田さんの存在は絣業界にとって明るい話題だ。

自分の強みを活かし、 次の世代への橋渡しをしたい

今、内田さんは経験豊富な坂本さんの技術を継承するために「括り」の技術習得に励んでいる。

「今後の目標は、機械の仕組みを改善することでより若い人の入りやすい環境にすることと、織元の個々の希望を聞きながら、その要望に応じた括りを行うことで、機械での括りで複雑な絵柄や文字にも対応出来るようにしていくことです。」



依頼元のデザインの図案から書き直した、機械の組み上げ用図案です。まだ試作中で、試行錯誤しています。これを元に機械の調整を行います。

CONTENTS

- 1p・Kasuri new wave
内田勝也さん
- 2p・くるめ絣の里巡り
バスハイク
- 3p・絣トークライブ
in 久留米シティプラザ
・絣イベントINFO
- 4p・かすりすと会員プレゼント
池田絣工房 4代目
池田大悟さん
・地場産くめ
SHOP INFORMATION

伝統的工芸品月間国民会議全国大会
福岡大会サテライトイベント

くるめ絣の里巡り バスハイク

井上伝女没後150年の今年、
久留米絣ゆかりの地を巡り
久留米絣をもっと身近に感じて頂ければ！
くるめ絣ファンのあなたに
とっておきの「かすりすと」な
時間をプレゼント！



B 八女・筑後 絣の里織元周遊コース

とき:2018年10月20日(土) 9:30集合

【集合・解散】西鉄久留米駅東口

【主なコース概要】

山村藍染工房・下川織物見学、八女伝統
工芸館、うなぎの寝床、「久保山」(昼食)、
筑後池田絣工房にて藍染体験、地場産く
るめ、繁襷・高橋商店 酒蔵見学 など

A 久留米街なか お伝さんゆかりのコース

とき:2018年10月19日(金) 9:30集合

【集合・解散】西鉄久留米駅東口

【主なコース概要】

井上伝菩提寺「徳雲寺」、旧國武絣倉
庫、地場産くるめ特別展「井上伝とその時
代」、「草野食事処なかの」(昼食)、松枝
織物「藍生庵」にて藍染体験など



参加費:お一人様 5,000円(税込) ※A,B各コース5,000円となります。

※なお、各コース内容は一部変更になる場合がありますのでご了解下さい。

※当日は動きやすい服装でご参加ください。エプロン等もご持参ください。

〈お申込み方法〉以下の宛先に電話又は、お名前・住所・電話番号・参加人数と
希望するコース(A・B)を明記の上、メール・ファックスをお送り下さい。

〈お申込み先・お問合せ〉ご当地新聞くるめすたいる編集部

TEL.0942-37-1439 FAX.0942-30-9917 MAIL info@kurumestyle.com

▼申込QRコード



各コース
定員20名

参加者
募集中

絣トークライブ in 久留米シティプラザ

入場
無料

「今、世界に通じる KURUME KASURI」

とき:2018年10月17日(水)

13:30~15:00(13:00 開場)

場所:久留米シティプラザ5F 大会議室

定員:100名 ※先着順

お問合せ:ご当地新聞くるめすたいる

TEL.0942-37-1439



「KURUME KASURI MONTH」の一環として、伝統工芸
品である久留米絣の技術を今に生かし、様々なシーンで活躍
するプロデューサー、ディレクター、デザイナーによるトークショー。
現代のデザインによる久留米絣パフォーマンスを会場にて展示
し、世界に通じる久留米絣の制作プロセスと新たな絣ファンを
掘り起すための仕掛けをグローバルな視点で語って頂きます。

【司会(コーディネーター)】

《久留米大学名誉教授》

《久留米大学特任教授》

狩野 啓子 さん

絣トークライブ パネラー



《久留米絣デザイナー》
古賀 円 さん



《久留米絣織元》
富久 洋 さん



《風のおくりもの 店長》
赤司幸加理 さん



《うなぎの寝床 代表》
白水 高広 さん

絣作家によるインスタレーション

植原亜希《希コレクション》▼



▲世界に翔く"Japanese Jeans"《MONPE》

久留米絣資料館 企画展 2018.10.16(火)~2018.11.15(木)

「久留米絣の始祖・井上伝とその時代 ~150年の時空を超えて今に生きる!~」

2018年10月16日(火)から11月15日(木)まで、地場産くるめの資料館にて、所蔵の絣作品を中心に、明治・大正・昭和・平成と時代の流れに沿ったデザイン・技術の変遷をご紹介します企画展を行います。また、今に生きる久留米絣の最先端の伝統的な作品からアパレル商品までを展示。絣の可能性、伝統工芸品(重要無形文化財)としての技術の高さをご覧下さい。



緋イベントINFO

第36回 緋の里巡り in 筑後

日時：2018年11月10日(土)・11日(日)
9:00~16:00

場所：筑後市北西部一帯の緋工房など

■本部：熊野区公民館(筑後市熊野730)

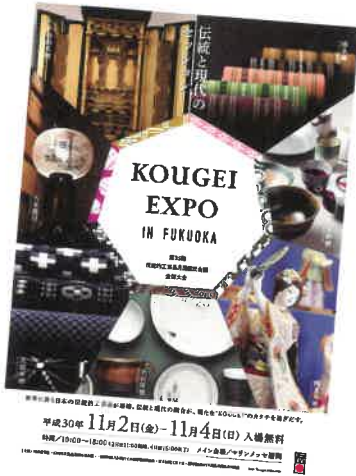
◇JR羽犬塚駅より本部まで無料シャトルバス運行!

久留米緋ができるまでの匠の手仕事を間近に見ることができます。また市場価格よりも2割から5割ほどお安く購入できる緋商品がたくさんあります。本部公民館では、小物・雑貨・インテリア用品などの物産展やリラクゼーションコーナー、おいしい食べ物なども準備しています。ゆっくりと散策して、あなただけの宝物を見つけてください。



お問合せ／緋の里巡り実行委員会事務局
(筑後市観光協会) TEL.0942-53-4229

▲以前のイベントの様子



第35回 伝統的工艺品月間国民会議 全国大会 in 福岡

平成30年(2018年)は、「博多織発祥777年」、「久留米緋考案者(井上传)没後150年」、「小石原焼伝統産業会館20周年」などの節目を迎える年です。世界に誇る日本の伝統的工艺品が集結。伝統と現代の融合が、新たな"KOUGEI"のカタチを紡ぎ出す。

日時：2018年11月2日(金)~4日(日) **入場無料**
10:00~18:00 (2日は11:00開始、4日は16:00終了)
場所：マリンメッセ福岡(福岡市博多区沖浜町7-1)

お問合せ／
一般財団法人 伝統的工艺品産業振興協会
TEL.03-5785-1001

津留政次氏 追悼メモリアル展

昨年7月45歳で亡くなった津留織物の4代目がかすりすとの運営委員でもあった津留政次さんを偲び、去る6月16・17日の2日間、ギャラリー・アール・グレイで「追悼メモリアル展」が開催されました。本企画はTSURU Textiles Festival実行委員会のメンバー有志が発起人として企画実施されました。2日間で津留さんゆかりの方々や津留緋ファン約300人が来場しました。会場には、津留さんが残した緋の作品や津留織物としての伝統柄から博多山笠の法被などが展示され、伝統と革新の間で、もがきながら自分の仕事を全うしようとした津留さんの姿が緋の向こうに見えたような気がします。



かすりすと会員プレゼント



絣織元登場で紹介した池田絣工房さんの絣製品をプレゼント。応募方法はハガキで住所・氏名・年齢・ご希望のプレゼントを明記の上、かすりすと紙面への感想、今後取り上げて欲しい話題などご記入の上、下記の住所へお送り下さい。

池田絣工房 A 巾着袋 B 小物入れ C コースター

応募締切/10月31日(水) 必着

※応募多数の場合、抽選となります。プレゼント当選は発送をもってかえさせていただきます。

宛先/〒839-0809 福岡県久留米市東合川15丁目8番5号

地場産くるめ「かすりすとプレゼント」係

絣織元登場 創つくる



池田絣工房 4代目 池田大悟さん(35歳)
池田美智子さん

池田絣工房
〒833-0056
福岡県筑後市大字久富1840
TEL&FAX.0942-53-2416



工房内手織り風景

「2017年7月からうちの仕事を手伝い始めました。小さな頃から絣は見えてきましたが、見るとするとはまったく違いますね」と話すのは、筑後市久富にある久留米絣の工房「池田絣工房」の4代目池田大悟さん。

3代目の光政さんの後継者として家業を手伝い始めて約1年。この一年は工房にある20本の藍甕の藍立てを中心に仕事を覚えていく。

工房には現在10代から80代まで10名の織り子さんが手織り機で絣を織っている。

「絣はこれまで分業でやってきました。これからもこの分業のいいところは残していきたいと思っています。それには後継者や職人の育成も大切です。収入が安定すれば後継者も育てやすいです。私たちはお客様に納得いただける品質と価格で、消費者ニーズに見合うモノを創っていく

たいと考えています。織り子さんには定番の柄を織ってもらい、新しい柄は家族で話し合いながら開発を進めています。目的に応じて化学染料も使います(洋服には向いていると思います)。製品になるときのイメージでデザイン・染めを考えます。」と大悟さんは話す。

▼新しいショールーム



より快適に
仕事をするために！
新ギャラリー&工房完成。

ご自宅の向かいに新たな機織り場兼商品展示ギャラリーが誕生しました。広い仕事場で快適に仕事をしてもらおうと空調設備が整った新工房の入り口は、オリジナル商品の展示販売スペース。そしてその奥には手織りの機場が作られる予定です。

大悟さんは「このギャラリー兼仕事場では、より多くの人に頂いて頂く絣を創っていきたく考えています。そこには着物や洋服はもちろん今人気のストールやバッグ、小物類など何年使っても飽きない、使うほどに愛着がわく絣を創っていきたくですね。新しいギャラリーも新たな絣ファンを発掘するため、春秋の工房巡りイベントにも活用したいと思っています。」と抱負を語っている。

地場産くるめ SHOP INFORMATION



絣のイヤリング…大 2,916円、小 2,700円(税込)

久留米絣×フリンジ。異素材の組み合わせがイヤリングの新しい魅力を生み出します。久留米絣をもっと身近なものに…と、若きクリエイターが作りました。和装でも、洋装でも似合う絣の一品です。お気に入りの柄があったら、お早め!

地場産くるめ 東合川店・久留米物産館 六ツ門店

【地場産くるめ】TEL.0942-44-3700 FAX.0942-43-1020
営.10:00~17:00 ※展示即売場は地場産くるめ2Fにごぞいます。

【久留米物産館 六ツ門店】TEL.0942-36-0006
営.10:00~19:00 久留米市六ツ門町7-13(六ツ門アーケード内)

毎月11日は「いい日地場産の日」開催! 毎月11日は全品11%OFF (一部商品除く)

地場産くるめ JR久留米駅店

【地場産くるめ JR久留米駅店】
TEL.0942-27-5510 営.7:00~19:00

ふるさとを「頑張り屋」です!
地場産くるめ
公益財団法人久留米地域地場産業振興センター